

創業・新事業展開の事例紹介 ～創業支援ルーム入居者のご紹介(その60)～

ウエスタ川越創業支援ルームは、様々な業種・業態の方々にご入居いただいております。創業準備中の方、個人事業から法人を設立される方、創業5年以内のスタートアップ段階の方、新分野への事業展開を目指されている方が入居されています。そこで、このコーナーでは入居者の紹介をさせていただいております。これから創業を希望される方は、創業の事例として参考にしていただければ幸いです。また、この記事をお読みになり、ビジネスパートナーとしての関係を構築されたい方は、創業支援ルーム事務局かご本人宛に直接ご連絡ください。

506号室

株式会社 PRiSM Lab

代表取締役 大屋 武尊 様

～経営革新計画承認のご報告～



経営革新計画承認書
授与式にて

【弊社について】

弊社の事業開始は2022年2月です。社名の「プリズム」は、さまざまな色と要素を反射する多面的なレンズを象徴しており、異なる視点とアイデアを一つにまとめるプロセスを表現しています。「プリズムラボ」は、多様性を活かし、新しい可能性を探求する場所として名付けました。

右：大屋社長、左：川越商工会議所 連見部長

これまで主にスマートフォンアプリの受託開発を行なってきました。また、アプリ内で表示するコンテンツを管理するための管理ツールの開発、アプリの自社開発を進めています。自社開発は、代表的なものとして「さやまアプリ」などがあります。

その他の事業として、「webサービス開発」、「ITコンサルティング」、「オフショア開発コンサルティング」、「AIソリューション」などがあります。実績アプリとしては以下の通りです。

- ・有名アパレルブランドのECアプリ
- ・試合のライブ配信を視聴できるアプリ
- ・stera terminal内で動作するレジアプリ
- ・自動車生産工場で使用される物体認識アプリ

【今回承認された「経営革新計画」について】

弊社がこれまで取り組んでまいりました事業に加えまして今回新たな事業として経営革新計画を推進してまいります。

内容は次の通りです。

テーマ：小型デバイスでのAIによる物体識別装置の開発・販売

この装置の機能は、テーマに記載の通り物体を識別する装置です。例えば、動物を検知したらスマートフォンに知らせたり、威嚇したりするような仕組みです。

この計画は、弊社のこれまで培ってきたノウハウを活用することができ、AI技術を駆使しての安価な製品提供を可能とします。

今後、市場はよりAI技術を活用した製品を要求するようになることは容易に想像できます。今回のAIの装置開発の取り組みを契機に新たなAI製品製造にも活かして行きたいと考えています。

製品のリリースは今年の8月頃を予定しています。販売も同時に計画を策定していますので、着実に進めて行きたいと思っております。

【経営革新計画に取り組むきっかけ】

弊社は川越を拠点に事業活動に取り組んでいる中、所属する川越商工会議所の経営指導員の方から「そろそろ経営革新計画を作成してみたらどうですか」と勧めいただき、今回の計画作成・承認に至りました。今後、取り組む事業を考えているところでしたので良いタイミングでした。

【経営革新計画の承認を受けた感想】

「専門家の方との打ち合わせの時には今後のビジネスについて質問され回答しただけだった」というのが実態です。第三者の立場で様々な質問を受け回答するという場で4回ほど行いました。この質問、回答を繰り返す内に自分の考えが整理できて曖昧なところが明確になり、より具体化できたことは大変役立ちました。専門家の方から客観的な意見や感想、そして業界動向などもお聞きすることができて大変有意義だったと思います。計画策定の重要性は作った計画や実行することだけではなくて作る過程も大事であると実感しました。

【更なる事業展開・抱負について】

今回のAIによる物体識別の開発計画は創業以来夢を持ち続けている自社製品開発の一つです。産業カメラによる不良品識別を可能として、製造現場などの効率化にお役に立てるものと確信しています。計画に沿って事業をスピーディーに遂行したいと考えています。

そして、更なる自社製品開発の夢を着実に進めていきたいと思っております。

【最後に経営革新計画を検討中の方に向けて】

「自分の考えていることが、第三者にはどのように映るのか」、自身ではわからない部分が多くあると思います。そのような時に専門家の方から意見や感想などをいただき自分の考えを整理できたことは本当に良かったと実感しました。ご興味のある方は、是非チャレンジしていただければと思います。

事業所名	株式会社 PRiSM Lab
住所	川越市新宿町1-17-17 ウエスタ川越 506号室
電話番号	090-5539-0052
URL	https://prismlab.jp/
E-mail	takeru_oya@prismlab.jp

裏面 は創業支援ルームに関するイベント情報です。

創業支援ルーム イベント情報

活動報告

515号室 ウィ・コネクト合同会社 代表 斉藤 美佐子 様



斉藤代表

「経営革新計画承認後の活動報告」について

今号は、昨年9月のインキュベーションニュースに掲載したウィ・コネクト合同会社（主な事業：中小企業に向けた「ITの導入や活用の支援サービス」）様の経営革新計画策定後の活動についてご報告させていただきます。経営革新計画のおさらいをしますと以下の通りです。

テーマ：「攻めと守りのDX商品開発によるDXコンサル事業の確立」

「攻めのDX」：DX戦略立案とDX認定の取得サポート

経営戦略に沿ったデジタル化に向けた診断と提案を行ないながら、DX認定の取得につなげるサービスです。サポート工程として、①当該企業のビジネスモデルの理解とビジョンの共有、②ビジョンに向けた課題の抽出、③デジタル部分の問題の有無の検証、④DX戦略の策定（デジタル化のロードマップの策定、社内の体制構築、人材育成など）、となります。

※認定は、申請等無料。いつでも申請可能。

同社では、DXに向けた課題の整理、DX戦略の策定～認定取得の準備を支援しています。



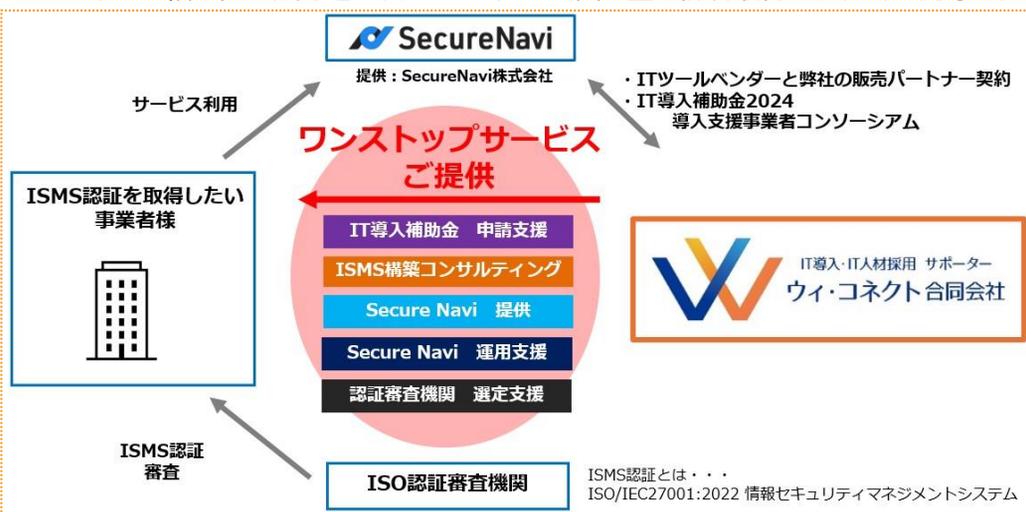
※出所：経産省ホームページから一部加筆

DX支援
DX認定
取得支援



「守りのDX」：セキュリティ強化のDX（ISMS取得サポート）

ISMSの取得・運用サポートは、令和3年にリリースされたISMSのデジタルツール及び弊社のサポートによるISMS取得と運用にかかるコストの大幅な低減が見込めるサービスです。当面は主に新規取得のサポートを対象として取り組む計画。



以上、「攻め」と「守り」の両面でのDX商品を開発し、顧客ニーズを捉え、新規顧客の獲得を目指してきました。斉藤代表に近況をお聞きすると以下の通りです。

- ・“ISMS認証”の取得ニーズが多くあります。
- ・その状況を踏まえて、弊社は“ITツールのベンダーとの販売パートナー契約”によって左図にあるようにワンストップサービスのご提供ができる仕組みを構築しました。
- ・特にニーズのある企業様はスタートアップのIT企業様です。

●ご興味のある方はお問い合わせください。
 ウィ・コネクト合同会社
 お問い合わせ：049-293-2855
 info@we-connect.co.jp

創業支援ルーム入居者募集

埼玉県西部地域振興ふれあい拠点施設「ウェスタ川越」創業支援ルームでは、今後入居可能となる予定のお部屋（ルームタイプ1室 3名利用、ブースタイプ 2室 各部屋1名利用）を対象に、令和6年5月中旬「入居審査会」を開催する予定です。入居に関する個別相談・施設見学申し込みを、随時受け付けておりますので、事前にご連絡・お申出ください。

詳細はウェスタ川越のホームページ（QRコード）、もしくは、入居に関するご案内のPDFファイルをご覧ください。

※PDFダウンロードURL⇒https://www.westa-kawagoe.jp/download/files/202304_nyuukyoo.pdf

（なお、書類提出の前に、一度事務局までご連絡ください。）



QRコード

紙面に関するお問い合わせ

埼玉県西部地域振興ふれあい拠点施設 ウェスタ川越 創業支援ルーム
 〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1-17-17
 電話：049-249-1185 / Fax：049-249-1180
 メール sougyou@westa-kawagoe.jp